

多くの畑作場面で効果的な雑草防除

丸和

ロロックス®

ロロックス®は
米国TKI社の
登録商標です。

有効成分：リニユロン……50.0%

畑作用除草剤

詳しい使い方は裏面をご覧ください。

にんじん



りんご



麦



ばれいしょ



アスパラガス



もも



だいず



ねぎ

丸和 **ロロックス**®

●広範囲な畑作物に使用でき、
1年生の広葉雑草やイネ科雑草を
長期間抑制します。

水の便が悪いところでは、
ロロックス粒剤をご使用ください。
ロロックス粒剤の適用作物は…
だいず、らっかせい、かんしょ、こんにゃく、
にんじん、小麦(秋播栽培)、
やまのいも、桑。



丸和バイオケミカル株式会社

登録内容

■種類名：リニュロン水和剤

■有効成分：リニュロン（PRTR・1種）…50.0%

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量		本剤の使用回数	使用方法	リニュロンを含む農薬の総使用回数				
			薬量	希釈水量							
りんご、もも、かき	一年生雑草	雑草発生前～発生始期 但し、収穫30日前まで	300g	70～150ℓ	1回	全面土壌散布	1回				
なし		雑草発生前～発生始期 但し、収穫90日前まで									
麦類（秋播）		は種後～発芽前（雑草発生前～発生始期）	100～200g		1回		全面土壌散布	2回以内 （全面土壌散布は1回以内、雑草茎葉兼土壌散布は1回以内）			
だいず えだまめ		は種直後～出芽前 （雑草発生前～発生始期）									
いんげんまめ		本葉3葉期以降 但し、収穫30日前まで （雑草生育期）	100～150g		1回			全面土壌散布	2回以内 （は種直後は1回以内、 にんじん3～5葉期は1回以内）		
べにばないんげん		は種直後									
らっかせい とうもろこし 飼料用とうもろこし ソルガム		は種後出芽前（雑草発生前）	75～100g		1回				全面土壌散布	1回	
にんじん		は種直後（雑草発生前）	100～200g								1回
		は種直後									
かんしょ		にんじん 3～5 葉期 但し、収穫30日前まで （雑草発生始期）	100～150g		1回					1回	2回以内 （全面土壌散布は1回以内、 雑草茎葉兼土壌散布は1回以内）
	種いも植付後萌芽前まで 苗移植5日前頃まで	200g									
ばれいしょ	生育期 但し、収穫45日前まで （雑草生育期）	150～200g	1回	1回	2回以内 （全面土壌散布は1回以内、 雑草茎葉兼土壌散布は1回以内）						
	植付直後～萌芽前	200g									
さといも、こんにやく	一年生雑草	植付直後	100～200g	70～150ℓ	1回	全面土壌散布	1回				
やまのいも		生育期 但し、収穫60日前まで （雑草発生前～発生始期）						100～200g		2回以内	2回以内 （粒剤は1回以内）
		植付直後	100～200g		2回以内		2回以内				
やまのいも （むかご）		生育期 但し、収穫60日前まで （雑草発生前～発生始期）						100～200g	1回	1回	2回以内 （全面土壌散布は1回以内、 雑草茎葉兼土壌散布は1回以内）
アスパラガス		萌芽前（雑草発生前～発生始期）	150～200g		1回		1回				
		萌芽始期 但し、収穫前日まで （雑草発生前～発生始期）									
にんにく		一年生雑草	生育期 但し、収穫前日まで （雑草生育期）		150～200g		70～150ℓ	1回	全面土壌散布	1回	
		一年生 広葉雑草	植付前（マルチ前）（雑草発生前）		100～150g						1回
ねぎ （露地栽培）		一年生雑草	植付後～萌芽前（雑草発生前）				100～150g	100ℓ	1回	全面土壌散布	
		一年生 広葉雑草	定植後 但し、収穫30日前まで （雑草発生前）								
あさつき	一年生雑草	定植30日後以降中耕培土後 但し、収穫30日前まで（雑草発生始期）	75～150g	70～150ℓ	1回	全面土壌散布	1回				
いら	植付直後～萌芽前（雑草発生前～発生始期）	150g									
らっきょう	一年生雑草	収穫30日前まで（雑草発生前）	100～150g		100ℓ		1回	全面土壌散布	1回		
	種球植付後（雑草発生前）	150g									
セルリー	一年生雑草	種球植付後（雑草発生前）	150g		70～150ℓ		1回	全面土壌散布	1回		
とうき	一年生雑草	生育期 但し、収穫30日前まで	100～150g								
たらのき	一年生雑草	定植後 但し、定植7日後まで（雑草発生前）	100～150g		100g		2回以内	全面土壌散布	2回以内		
食用ゆり わさびだいこん	一年生雑草	中耕・培土後 但し、収穫120日前まで 中耕・培土後（雑草発生前）	100g								
みつば	一年生雑草	植付後萌芽前 （雑草発生前～発生始期）	100～150g		100ℓ		1回	全面土壌散布	1回		
はっか	一年生雑草	は種後出芽前（雑草発生前）	100～150g								
おうぎ	一年生雑草	収穫120日前まで	100g								
ごま	一年生雑草	は種後出芽前（雑草発生前）	100～150g								
薬	一年生雑草	4～10月	200g								
えごま （種子）	一年生雑草	100～200g	100～200g	70～150ℓ		1回				全面土壌散布	1回
えごま （種子）	一年生雑草	本葉5葉期以降中耕後 但し、収穫90日前まで （雑草発生前）	100g	100ℓ							

※2021年6月現在の登録内容を記載しています。

注意事項

- 本剤の所定量を10アール当たり70～150ℓの水に加え、十分かきまぜてから均一に散布してください。
- 生育の進んだ雑草には効果が劣る場合があるので、時期を失ないように散布してください。
- 砂土では使用しないでください。
- 砂質で水はけのよい畑では薬量を控えめにしてください。激しい降雨が予想されるときには使用をさけてください。
- 使用後、容器や散布器具は必ず水で十分に洗ってください。
- 散布器具や容器の洗浄水は河川等に流さず、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 散布時は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをし洗眼してください。
- 誤食などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には、吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に異常を感じた時は直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、目に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努めてください。
- 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
- 移送取扱いは、ていねいに行ってください。

【特に一般作物に使用する場合】

- 覆土が薄いときと薬害がでやすいので覆土はできるだけ細かく砕いて均一厚目に行ってください。
- マルチ栽培、トンネル栽培等での使用は薬害を生じるおそれがあるので、さけてください（かんしょ、にんにくのマルチ栽培を除く）
- アスパラガスの畦間・株間処理に使用する場合、薬害を生じるおそれがあるので、擬薬にかからないように散布してください。

作物名	雑草の草丈
だいず、えだまめ	15cm 以下
アスパラガス、かんしょ	10cm 以下

- 雑草茎葉兼土壌散布では、本剤の散布時期は雑草生育期であり、生育の進んだ雑草には効果が劣るので、時期を失ないように散布してください。
- ねぎの雑草茎葉兼土壌散布又は全面散布で使用する場合、展着剤との混用及び7日以内の近接散布は薬害を生じることがあるのでさけてください。
- にんにくを使用する場合、本圃の定植後に使用してください（薬害）
- セルリー、やまのいも、かんしょを使用する場合、作物にはかからないように畦間土壌散布をしてください（薬害）
- 高畦栽培のかんしょに使用する場合、無マルチ栽培の苗移植前処理では使用しないでください（効果不足）
- にんじん、セルリーには高温時は使用しないでください（薬害）
- にんじんの生育期に使用する場合、品種により薬害を生じることがあるので、事前に使用品種における薬害の有無を確認してください。
- とうもろこしに使用する場合、スーパースイート系では薬害を生じることがあるので使用をさけてください。
- たらのきに使用する場合、種木にかからないように散布してください。
- だいず及びえだまめの畦間・株間処理に使用する場合、専用ノズルを使用してください。また、噴口はできるだけ低くし、本葉にかからないように散布してください。

【特に熱帯で使用する場合】

- 畜に対して影響があるので、糞尿にはかからないようにしてください。

魚毒性等：水産動植物（藻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管：密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷凍・乾燥した場所に保管してください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、とくに初め使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

【使用上のポイント】

- にんじんに発芽直後から3葉期未満まで使用しないでください。
- にんじんに使用する場合、特定の品種（ペーター312）においては生育期に使用すると薬害を生じる場合があるので、生育期の使用はさけてください。

●ラベルをよく読む。 ●記載以外には使用しない。 ●小児の手の届く所には置かない。 ※空袋は圃場などに放置せず適切に処理する。

●お求めは

販売元



丸和バイオケミカル株式会社

- 本社 / 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
TEL03-5296-2314
- 札幌 / TEL011-222-1285 ■仙台 / TEL022-261-1103
- 名古屋 / TEL052-951-7234 ■大阪 / TEL06-6484-6850
- 福岡 / TEL092-714-7101 <https://www.mbc-g.co.jp>

お問い合わせ窓口 / TEL 03-5962-9731（9時～17時 土日祝を除く）